

一般質問(4)、用語の解説



保谷庁舎第1駐車場(中町1丁目)

北原地区会館の建てかえを市内で最も古い公共施設で建てかえやリノベーションを要望する声が多い。地

来年度予算編成について
質問 約60億から100億円の市費を投入する庁舎統合は財政状況からも優先すべき

巨額の市税投入の庁舎統合より市民の暮らし優先の予算編成を
倉根 康雄(共産)

ではない。今の技術力を生かし延命化も検討せよ。
回答 市民との意見交換会には延命化も情報提供する。

庁舎駐車場料金の減免を
質問 市民会議室や公民館、さらりと、スポーツセンター、こもれびホールなどを利用する登録団体の駐車料金の負担が重過ぎる。市民活動を支えるためにも減免を。

子どもたちに最善の環境を整える
そのために優先すべきことは!?
大友 かく子(ネット)

子どもたちに最善の環境を整える
そのために優先すべきことは!?
大友 かく子(ネット)

泉小の廃校は拙速、泉小の児童に住吉小へ移動を強制すべきでない
安斉 慎一郎(共産)

質問 泉小統廃合対策委員会が泉小保護者を対象に実施した移動希望先アンケートでは、住吉小が15%、保谷小が73%、谷戸二小が7%となっている。希望校へ通学する意向は尊重されるのか。

回答 住吉小の教育環境や安全対策は検討する。保谷小、谷戸二小に同様の対応を図ることは極めて難しい。
質問 何が最大の負担軽減か認識するのは保護者と児童だ。指定校への通学を強制するののか。

厚生労働省は平成27年度の実施に向けて介護保険制度の見直しを進めている。見直し案では要支援者向け訪問介護、通所介護を保険給付から外し、自治体

制度の根幹崩す介護保険見直し案
市は安心できる介護を守れ
藤岡 智明(共産)

介護施設の基幹は特養ホームだ。増設せよ。
質問 一定所得以上の人の利用料2割への引き上げが提起されている。負担増と介護抑制が懸念される。どう考えるか。

被保険者の理解が得られるよう慎重に行う必要がある。
意見 今回の介護保険制度見直し案は、制度の根幹を崩してしまう重大問題である。市として撤回の声を国に上げよ。

在宅医療後方支援病院確保事業は多様なかかりつけ医と全て連携を
石田 ひろこ(ネット)

西東京市医師会が行った在宅療養のための後方支援モデル事業の今後の計画に位置づけ、早期実施の方向で調整を進めている。

相談事業「ちようふ在宅医療相談室」を設置している。国立市では「くにたち在宅療養ハンドブック」を作成している。当市でやる考えはないか。



泉小学校の統合先とされる住吉小学校(住吉町5丁目)

特別支援教室の新設、増設に当たって、青嵐中で実施された講座のような機会を保谷第一小、栄小でも取り組むべきでは。
質問 田無第一中、保谷中の学区の小学校にも特設事前説明していない。各校それぞれに人権教育については図られている。

食育推進計画のリスクコミュニケーションは。
質問 昨今の食物アレルギーや産地偽装等、食を取り巻く環境の変化に適切な対応を図れるよう、これまで同様努めたい。

在宅医療拠点事業について、調布市が主治医の紹介と在宅医療にかかわる

中高生の学習室について
道徳教育について
学校飼育動物のアレルギー対策について
障がい者の相談支援体制について



市の農産物キャラクター「めぐみちゃん」

用語の解説



*ヘルプマーク
義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病等、援助や配慮を必要としていることが外見からはわかりにくい人が、このマークをつけることで、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせ、援助を受けやすくなるよう東京都が作成したもの。
*コール・リコール制度
がん検診の受診率向上のため、諸外国で始まった制度。
対象者名簿の作成、電話・手紙等での個別受診勧奨(コール)、未受診者への再度受診勧奨(リコール)を実施する。
*情報リテラシー
狭義には、「コンピュータが操作できること」を意味し、広義には、情報機器の操作能力だけでなく、「情報を活用する創造的能力」のことを指す。情報手段の選択・収集能力等、「情報の取り扱い」に関する広範な知識と能力のこと。